

日本口腔顔面痛学会主催 口腔顔面痛脳学習キャンプ in 信州

令和元年7月2日

日本口腔顔面痛学会セミナー企画運営委員

口腔顔面痛脳学習キャンプin信州担当委員長 金銅英二

同副委員長 西須大徳

運営委員長 村岡 渡

昨年好評の「口腔顔面痛脳学習キャンプin信州」を今年も開催いたします。

松本歯科大学の解剖学実習室を利用し、脳の標本観察と講義を行います（観察が主体で、剖出の操作等はありません）。1日目は、神経系の全貌を確認、神経節や神経核、脳の外観・内観など観察します。実習後に北原 糺先生(奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学 教授)に「**脳機能と痛み・めまいのメカニズム**」に関して講義していただきます。2日目は、脳神経と内頭蓋底の位置関係の観察・確認の実習を行っていただく予定です。

また、今年度は疾患脳MRI画像を用いた実践的な標本観察も予定しております。痛みを学ぶ上で脳機能は必須となっており、解剖から機能、そして病態まで総合的に学ぶよい機会と思われるので、入門者から専門医まで会員・非会員問わず興味のある先生方の受講をお待ちしております。

【目的】 口腔顔面領域の解剖学的な知識、脳機能に関する痛みのメカニズムを講義と実習を通して習得する。

【会期】 2019年8月17日（土）、18日（日）

【会場】 松本歯科大学本館解剖学実習室および図書館学生ホール
(〒399-0781 長野県塩尻市広丘郷原1780：最寄駅JR塩尻駅)

【受講料】 会員：20,000円
非会員：25,000円

【宿泊】 MDUキャンパスイン：4000円～5500円程度（お部屋のご利用形態で異なります・応相談）

【認定単位】 日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与
解剖生理分野 5単位
口腔外科分野 3単位
上記のほか、日本歯科医師会の生涯研修としての単位も認定されます。

【定員】 30名

【募集締切】 7月16日（月）

*申込先：日本口腔顔面痛学会事務局 jsop_seminar@onebridge.co.jp

上記アドレスまで「参加希望」の旨と、氏名・勤務先をご記入の上、メールをお送りください。

申し込みに関する質問：日本口腔顔面痛学会事務局

03-5620-1953 (jsop_seminar@onebridge.co.jp)

セミナーに関する質問：松本歯科大学口腔解剖学講座 金銅

0263-51-2032（直通） (eiiji.kondo@mdu.ac.jp)

【予定プログラム】

1日目：8月17日（土）

12時～ : 受付

13時～13時15分：開会の辞、諸注意・連絡事項（MDU本館地下・解剖学実習室）

13時20分～14時20分：痛みと情動と脳（講義）（60分：講師：金銅英二）

14時20分～15時20分：脳の構造1（講義・実習）（60分：講師：金銅英二）

髄膜の構造、脳全体、断面標本を2人一組で観察

（スタッフ：吉井次郎、奥村雅代、西須大徳、村岡渡）

15時20分～15時40分：休憩

15時40分～17時00分：脳の構造2（講義・実習）（75分：講師：金銅英二）

髄膜の構造、脳全体、断面標本を2人一組で観察

（スタッフ：吉井次郎、奥村雅代、西須大徳、村岡渡）

17時00分～17時30分：休憩・移動

17時30分～19時00分：脳機能と疼痛・耳鳴・めまいのメカニズム

（講義：図書会館学生ホール）

講師：北原 紘先生（90分）（奈良県立医科大学・耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座・教授）

適宜質疑応答および休憩をはさみます。

19時30分～21時00分：夕食

21時00分～：一日目のまとめ等

宿泊：MDUキャンパスインおよび周辺ビジネスホテル

2日目：8月18日（日）

7時30分～8時30分：朝食・チェックアウト

9時00分～10時30分：脳神経と通過孔、咀嚼筋・舌骨上筋・舌骨下筋（講義・実習）

（90分：講師：金銅英二）

頭頸部の各種標本、骨標本を観察

（スタッフ：吉井次郎、奥村雅代、西須大徳、村岡渡）

10時45分～12時15分：「脳MRI画像と病態」（講師：西須大徳）

12時15分～12時30分：総括

12時30分～12時40分：閉会の辞・解散



*参加の先生方は当日白衣をご用意ください。